

北九州市 **初**！！

「門司区 柄杓田校区」 津波・高潮 避難訓練

2部構成

「図上訓練」
と

「実働訓練」

平成11年の台風被害の様子（柄杓田校区）



津波・高潮被害で死者「0」を目指す!!!
地域と地元企業の避難応援体制の整備!!

門司区柄杓田校区は、本年3月31日に内閣府が公表した「南海トラフ地震津波被害想定」において、津波被害想定区域に含まれました。また、平成11年には台風18号により甚大な被害を受けた地域でもあります。

そこで、このたび北海道大学の協力により作成した当該校区の避難人流シミュレーションを踏まえ、地域住民と地元企業が協力して、地域防災応援体制を整備しました。その上で、北九州市立大学協力のもと、避難のあり方を考察する図上訓練から実働訓練までを実施します。

過去の教訓を生かし、津波・高潮での死者「0」を目標に掲げ、地域住民と地元企業が協力して10月29日（水）と11月29日（土）の2部構成で訓練を実施します。

地域における津波・高潮を想定した2部構成の避難訓練は、北九州市初です！ぜひ両日取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【図上訓練（第1部）※図面上で避難計画を作成する訓練】

- ◆日時：令和7年10月29日（水）10：00～12：00
- ◆場所：柄杓田市民サブセンター多目的ホール（門司区大字柄杓田1407番地の14）
- ◆参加者：地域住民、地元企業、両大学（計 約30人）
- ◆実施内容
 - ・北海道大学（山下准教授）による避難人流シミュレーション説明
 - ・北九州市立大学（村江准教授）を交え、地域住民が避難に伴う意見を出し合い、地域の特性を生かした避難のあり方を検討

【実働訓練（第2部）※図上訓練で作成した避難計画に基づく訓練】

- ◆日時：令和7年11月29日（土）8：30～10：30
- ◆場所：北九州市立柄杓田小学校体育館（門司区大字柄杓田1002番地の1）
- ◆参加者：地域住民、地元企業、北九州市立大学（計 約110人）
- ◆実施内容
 - 8:30 地域スピーカーを用いて、地震発生のアナウンス
アナウンス後、地域住民が避難場所まで避難開始
 - 9:30 小学校体育館に避難完了
 - 9:40 北九州市立大学の学生による防災研究発表
 - 10:05 地域防災応援体制の説明
 - 10:10 区役所からのお知らせ
 - 10:20 炊き出し～解散



※取材に当たっての留意点※

取材スペースの確保のため、取材を希望される方は、実施2日前の17時までに、下記の問合せ先までご連絡をお願いいたします。

問合せ先 門司区役所総務企画課

防災担当 高橋（課長）・山川（係長）

093-331-0001